

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/10/07

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	37.40	-0.06
JPY/THB	0.2577	-0.0012
USD/JPY	145.14	0.50
EUR/THB	36.66	-0.37
EUR/USD	0.9791	-0.0093
USD/CNH	7.084	0.015
SGD/THB	26.16	-0.11
AUD/THB	23.97	-0.34
USD/INR	81.89	0.37
USD Index	112.26	1.05

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.579	0.035
10Y (THB)	3.104	0.019
5Y (USD)	4.067	0.101
10Y (USD)	3.824	0.071

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,711.7	0.3
WTI (Oil)	88.45	0.69
Copper	7,607.5	-72.0

Stock

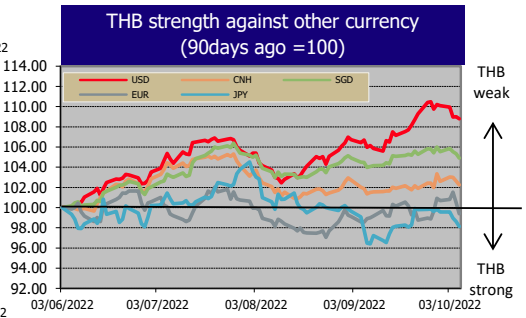
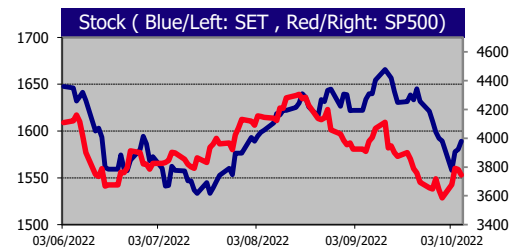
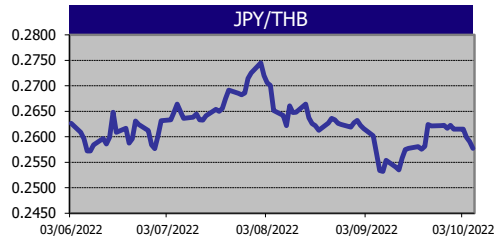
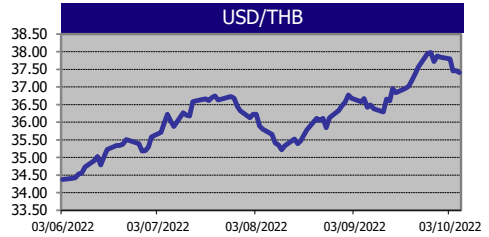
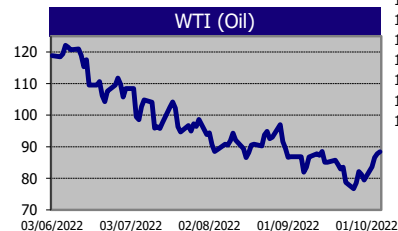
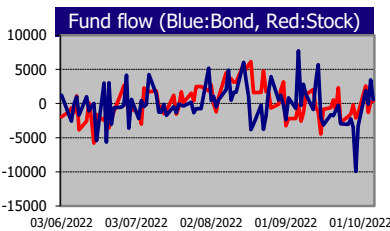
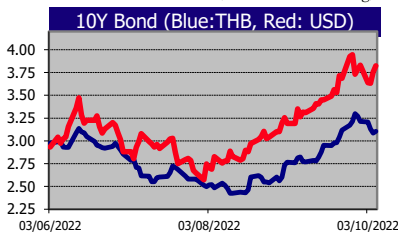
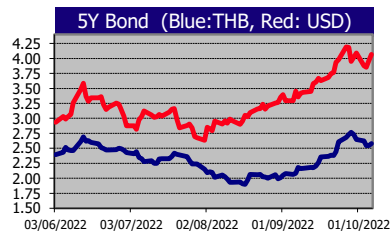
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,589.18	8.91
NIKKEI (JP)	27,311.30	190.77
DOW (US)	29,926.94	-346.93
S&P500 (US)	3,744.52	-38.76
SHCOMP (CN)	3,024.39	0.00
DAX(GER)	12,470.78	-46.40

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	377	151.1
Bond net flow	573	-2903.6

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下に往ってこの展開。37パーツ台半ば付近からスタートしたドルパーツは、序盤から幅広い通貨に対しドルが下落し、アジア通貨が概ね堅調に推移する中、37パーツ台前半まで下落。然しながら、海外時間に入り、ポンドが下落に転じたことや、FOMCメンバーから今後の米国金融政策についてタカ派な発言が見られたことも相俟って、ドル買い優勢の展開となるとドルパーツも上昇に転じ、結局、オープンとほぼ同水準である37.40レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇した。144円台半ば付近からスタートしたドル円は、序盤、じり安となる場面が一瞬見られるも、下げ幅は限定的となり、同水準付近でのレンジ推移が継続。海外時間に入り、ポンド安やFOMCメンバーのタカ派発言による金利上昇を受けて、ドル円は上昇。終盤にかけては145円を突破し、145.14レベルでクローズとなった。

Bangkok Dealer's Eye

今週4日、オーストラリア準備銀行が市場予想よりも小幅な25bp利上げを発表した。ハト派サプライズとして受け取られ、市場に与えたインパクトは小さくない。豪中銀の予想外の動きは、グローバルに加速している積極的な利上げの波が終わりに近い兆候と解釈される可能性もある。各種経済指標の悪化により、市場が金利の上限を織り込みつつある段階にきてると共に、インフレが和らぐとの観測も出てきている。今後、欧米主要中銀の利上げペースが鈍化する可能性がある。5日発表されたタイ9月CPIは、前年比+6.41%と市場予想(+6.58%)を下回った。世界的な原油価格の下落と食料価格の低下に伴い、第4四半期のインフレ率も第3四半期から緩和すると観測もある。昨日もインフレを鈍化させるために追加利上げが必要だとのFRB当局発言が相次いでいるが、本日は米国時間に注目の米雇用統計発表を控えている。ドル高起因によるパーツ安に一旦歯止めがかかるか注視する必要がある。(前川)